

広報資料

令和7年11月20日

和歌山東警察署

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年11月20日（木）

2 発生日

令和7年11月17日（月）ころから同月20日（木）ころまでの間

3 被害金

暗号資産 約1,140万円相当

4 被害者

和歌山市内居住の30代男性

5 状況

本年11月17日ころ、被害者に対して、大阪府警の警察官を名乗る者から、「詐欺事件の捜査で、あなたが事件に関与していることが分かった。あなたが所有する現金が被害品でないか確認する必要がある。」等と説明され、以降はSNSでやりとりするようになりました。その後、検察官を名乗る者から「あなたの現金を調べるために、暗号資産に変換して私に送信してもらう必要がある。異常がなければ返金するし、後日、検査結果を伝える。」等と言われ、相手の指示を受けて、11月18日から11月20日までの間に4回に分け、合計約1,140万円相当の暗号資産を相手に送信しました。

被害者は相手からの検査結果を待っていましたが、相手方からの連絡がなく、詐欺であると気づき、当署に被害を届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官がお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。